

きずな

小牧市民病院の理念

- 1 安全で質の高い急性期医療を行います
- 2 恕の心で患者さんに寄り添う病院を目指します
- 3 医療を通じて、安心して暮らせる地域の実現に貢献します



特集 2回目の骨折(2次骨折)、予防してますか？



キミと一緒に、生きていきたい。
Komaki

【健康教室】 COPD(慢性閉塞性肺疾患)について

【各課だより】 臨床検査科 輸血検査室

【職場紹介】 リハビリテーション科

【意見箱から】 病棟内の電子レンジについて

お知らせ

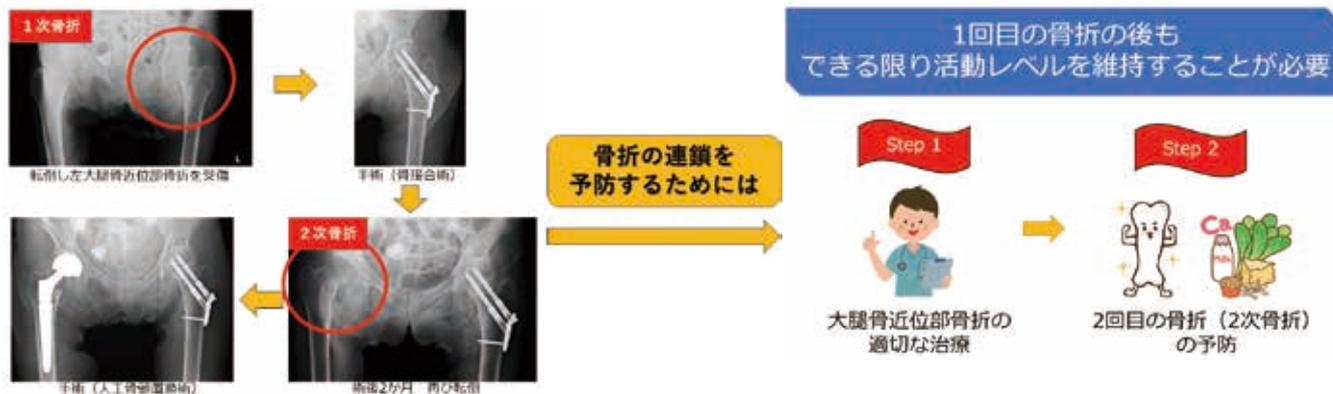
● 病院案内図

● 外来案内

過去の「きずな」はコチラ



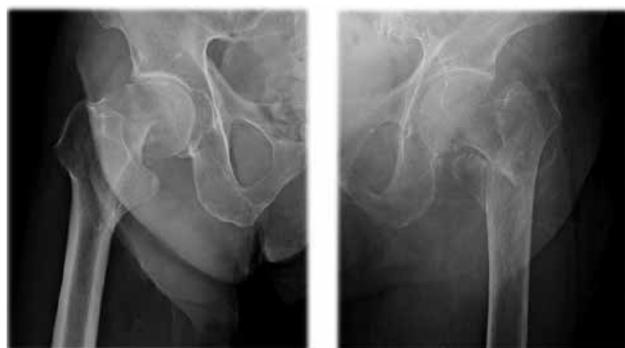
2回目の骨折(2次骨折)、予防してですか?



超高齢化社会に急増する骨折

ご存知のとおり日本は世界で最も高齢化の進んだ国の一つです。だれしもが望むのは、ただ長生きするだけでなく、亡くなるその直前まで元気に活動する人生です。

高齢の方がひとたび転倒すると簡単に骨折が起きます。高齢者の骨折の多くは背骨の骨折(脊椎圧迫骨折)、足の付け根の骨折(大腿骨近位部骨折)、肩の骨折(上腕骨近位端骨折)、手首の骨折(橈骨遠位端骨折)です。明らかなケガがなくても、骨が弱くて骨折を起こすことすらあります。中でも、足の付け根の骨折(大腿骨近位部骨折)は、骨折すると痛みにより歩けなくなってしまうため、治療が遅れば、いままでのように歩くのは難しくなります。そして、介護が必要となれば、それは家族や周りの人の手助けが不可欠となります。



大腿骨頭部骨折(左の写真) と 大腿骨転子部骨折(右の写真)
両者とも大腿骨近位部骨折に含まれます

3人に1人が骨粗鬆症!?

ではなぜ、そんなに簡単に骨が折れてしまうのでしょうか。それは加齢とともに骨が弱くなる病気、骨粗鬆症(こつそしょうしょう)が背景にあります。骨粗鬆症は骨折が起きるまで症状のない病気です。したがって、検診や人間ドックで骨密度検査を受けない限りその病気に気づくことは難しいでしょう。50歳以上の女性の3人に1人は骨粗鬆症になると言われており、骨折してはじめて骨粗鬆症に気がつくケースも多いです。

骨折は突然に...

骨折は突然やってきます。転倒や交通事故など、骨折したくて骨折する人はいませんので、1回目の骨折を予防することはなかなか難しいと思います。

骨折の予防で大切なことは、実は、「2回目の骨折(2次骨折)を予防すること」だと考えています。骨折が連鎖すれば、日常生活の活動レベルは低下し、本人、介護する家族の負担が増すことは言うまでもありません。

しかし、多くの方が2次骨折の予防をしていないことがわかっています。その理由として、骨粗鬆症や2次骨折への認知度が低いこと、高齢の方で通院が難しかったり、施設に入所されているケースでは治療が継続できないことが原因として考えられます。

小牧市民病院 FLS 始めました☆



FLSチーム



骨粗鬆症手帳

当院では2次骨折を予防するため、小牧市民病院 Fracture Liaison Service (FLS) を開始しました。Fracture (フラクチャー) は「骨折」、Liaison (リエゾン) はフランス語で「連携、連絡」を意味する言葉で、骨粗鬆症診療に係わる多くの職種のスタッフが、チームとして患者さんの治療をサポートします。

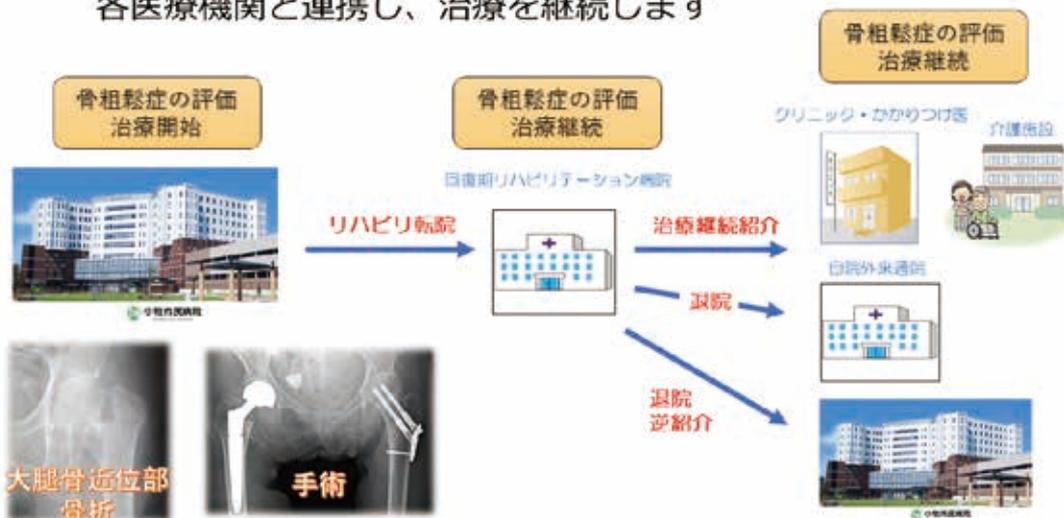
2023年8月から、足の付け根の骨折(大腿骨近位部骨折)後の骨粗鬆症治療継続をサポートする活動を開始しました。入院中に患者さんとそのご家族

に病気の説明を行い、骨粗鬆症手帳をお渡しします。この手帳は、外来治療でも継続して骨密度検査結果を記載することができ、かかりつけの医療機関との情報共有にもなります。

また、看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士、診療放射線技師がそれぞれの立場から2次骨折予防に必要なサポートを行うことで、いつまでも元気に歩いてもらえるよう支えてまいります。

活動はまだ始まったばかりですが、何かご不明な点があれば何なりとお尋ねください。

切れ目のない骨粗鬆症治療を目指して
各医療機関と連携し、治療を継続します



COPDとは、以前は「肺気腫」や「慢性気管支炎」と呼ばれていた病気です。全国調査では40歳以上の成人の8%（約500万人）がCOPDであるという結果が出ています。

COPD はどんな病気？

長期の喫煙で肺が破壊され、年単位で肺機能が低下し呼吸不全に至る病気です。喫煙率の下げ止まりと喫煙者の高齢化により今後増加すると予想されています。

主な症状はセキ・タン・息切れです。初期には気付かなく、進行してから診断される方もいらっしゃいます。



私は COPD でしょうか？

診断に用いる簡易質問票の中で、以下の複数の項目に当てはまる方は検査をお勧めします。

- 現在や過去に喫煙歴（1日の本数×喫煙年数が500を超えると特に危険）
- 天候で悪化するセキ
- よくタンがからむ（特に日中）
- 息をはく時にゼイゼイやヒューヒューという
- アレルギーがない

どんな検査をしますか？

肺機能検査（肺活量の測定など）や胸部レントゲン検査を行います。肺機能検査ではCOPDの程度（重症度）まで分かります。



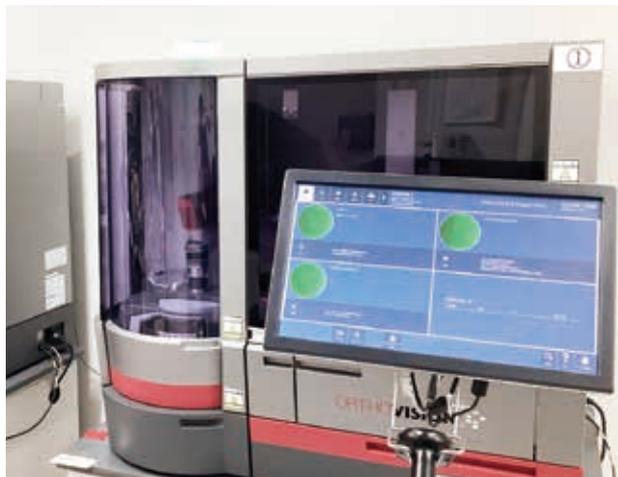
どのように治療しますか？

肺機能や症状の程度で治療を選びます。軽症では禁煙のみでよいことも多く、中等症であれば吸入治療（気管支拡張剤）、重症の場合は在宅酸素療法や呼吸リハビリ療法なども追加していきます。

肺機能は加齢変化としても低下します。そのため治療は長期間必要ですが、安定している方はお近くの“かかりつけ医”で治療できます。治療薬が合わなくなってきた場合やカゼなどの後に急激に症状が悪化（急性増悪）する場合は、かかりつけ医と相談のうえ当院へ受診してください。

今の医学では一度壊れてしまった肺を元に戻すことはできません。そのためCOPDではない方でも、できるだけ早く禁煙することが最も大切です。





全自動輸血検査装置



輸血関連情報カード

輸血検査の仕事を紹介します

輸血検査の使命は、大きく2つあります。

ひとつは、輸血が必要になったときに、患者さんの血液型を正しく判定し、患者さんと適合する血液製剤を迅速に届けることです。輸血には「合うもの」と「合わないもの」という組み合わせがあるため、輸血前には検査が必要になります。

もうひとつは、血液製剤の管理です。血液は厳格な保管管理が求められます。献血から得られた貴重な血液を無駄にしないため、製剤の種類ごとに適切な保管に努めています。

当院は、I&A 認定施設です

I&Aとは、輸血医療全般を対象とした第三者機関による外部評価制度です。当院では安心安全な輸血療法を実践するため、2023年にI&A認定を取得しました。これからも、患者さんに安心安全な輸血を届けられるよう努めてまいります。

輸血検査の結果説明もしています

当院では、輸血に際して気を付けていただきたい患者さんに向けて、『輸血関連情報カード』を発行し、臨床検査技師が患者さんへ説明しています。

このカードは、他院で輸血を受けられる場合に、安全に輸血ができるようにするための大切なカードです。

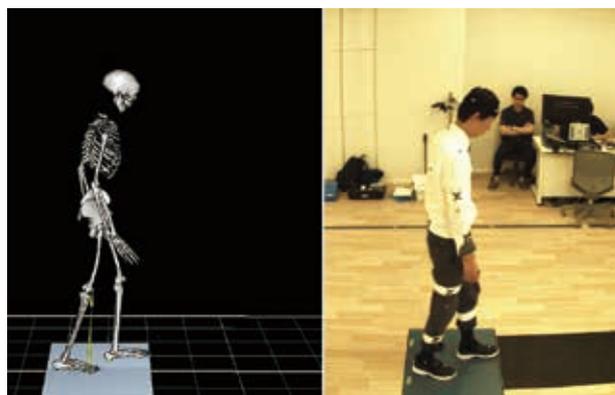


リハビリテーション科について

リハビリテーション科は医師2名、理学療法士23名、作業療法士5名、言語聴覚士4名、義肢装具士1名、事務員1名で構成されています。急性期病院のリハビリテーション科として、病気やけがの発症後早期または手術後間もない患者さんを対象に運動療法（体を動かす練習）や言語療法（コミュニケーションの練習）または摂食機能療法（食べる練習）といった様々なリハビリテーションを展開しています。

早期からのリハビリテーション

近年では種々の疾患において、より早期からのリハビリテーションの開始がQOL（生活の質）の改善につながる事が証明されています。当科では、チーム医療の一環として、入院早期からADL（日常生活動作）に関する心身機能評価を積極的に行い、基礎疾患の治療段階さらには治療前段階から必要に応じて、適切なリハビリテーションの介入を提案しています。



先進的医療機器の導入

2019年の新病院開院時からリハビリテーション実施率は26%増加しており、対象症例の幅を広げています。また、三次元動作解析装置等の先進的リハビリテーション医療機器の導入により、治療効果を可視化し、客観的な指標を基に、より効果的なリハビリテーションを提供しています。

さいごに

当科は比較的若いスタッフ構成であり、何ごとに対してもアグレッシブに挑戦することをモットーとしています。これからも患者さんまたはご家族の希望、ニーズに沿った質の高いリハビリテーション医療を実現していきます。



当院では、意見箱を設置し、来院者の方からのご意見、ご要望に対してできる限りお応えできるよう努めています。ここでは、お寄せいただいたご意見、ご要望の一部を紹介させていただきます。

《いただいたご意見》

5 E病棟の中に電子レンジを置いてほしい。ミルクびんの消毒に電子レンジを使うがデイルームにしかなく、昼も夜中も朝も3時間おきに授乳があるのにわざわざデイルームに来て部屋に戻る時はインターホンを押すのが手間だった。面会の人など不特定多数の人が使っているレンジで消毒すること自体も抵抗がある。消毒自体5分でやらなくてはいけなくて、乳児を部屋に1人残して心配だし、部屋で子どもは泣いているので大変でした。他のママも同じ事を言っていたし、ミルクのポットの横にレンジも置いて下さい。



《ご意見に対するお答え》

5 E

この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございます。電子レンジの使用でご不便をおかけして申し訳ありませんでした。ご意見を参考に病棟内に哺乳瓶消毒専用の電子レンジを設置いたしました。今後も、快適な入院生活を過ごせるよう、努めてまいります。

小牧市民病院の基本方針



◎ 働きやすい職場環境の追求

職員はお互いを尊重しあい、心理的な安全性を高めつつ、良好な関係を構築することにより、日々気持ちよく働ける職場を作り上げます。

◎ 人材育成

地域に貢献できる優れた医療人の育成に努めます。

◎ 医療の質の向上

職員は自らの専門性を高めるとともに、職員間のコミュニケーションを良好にし、患者さん中心のチーム医療を推進することで、安全で質の高い医療を追求します。

◎ 患者本位の医療の実践

「怒」の心で患者さんの視点に立った思いやりのある医療を行います。

◎ 地域社会への貢献

地域の医療機関との役割分担・連携を積極的に推進し、地域の医療水準の向上につなげることで、地域住民に安心をもたらす医療提供体制を確立します。

◎ 経営の健全化

医療情勢の変化に対応するとともに、自院の強みである高次医療をさらに発展させることにより、安定した経営基盤の確立を目指します。

臨床研修理念

・「怒の心」を持って、謙虚、感謝の念を忘れずに、プライマリ・ケアの診療が出来る医療人を育成します。

臨床研修の基本方針

1. 医療の本質の「仁」と「尽」を理解し、人格のかん養に努め、患者・家族中心の医療を実践します。
2. チーム医療の重要性を理解し、他者からの意見を真摯に受け入れた安全で質の高い医療を実践します。
3. 常に最先端の医学的知識の習得を心掛け、最善の医療の提供に努めます。
4. 地域の医療機関との役割分担・連携について理解するとともに、地域医療に参画し、全人的医療を実践します。

市民病院案内図

病院ホームページ
交通アクセス



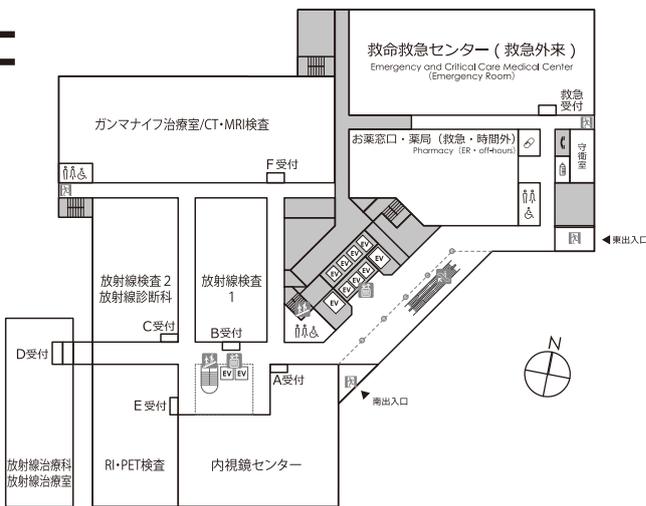
■有料駐車場料金

- 1時間まで無料
- 1時間を超え8時間まで100円
- 8時間を超え24時間まで1,000円
- 以降24時間を超えるごとに1,000円加算

■ 外来患者用駐車場

外来案内

1F



〈診療受付時間〉

午前8時30分～午前11時30分

〈診療時間〉

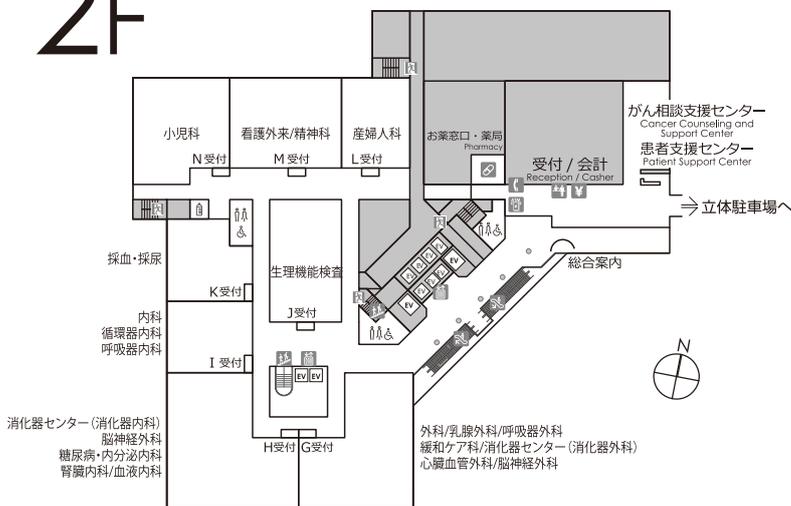
午前9時～午後5時

〈休診日〉

土曜・日曜・祝日・年末年始

※急患の方は、救命救急センターで随時診療

2F



3F

